

特集

# 島根県立図書館 建築50周年記念号

島根県立図書館今昔 ……………	2
島根県立図書館建物の特徴 ……	4
フォトギャラリー ……………	6
島根県立図書館沿革 ……………	7
建築50周年記念事業 ……………	8



との縁結び

島根県立図書館報

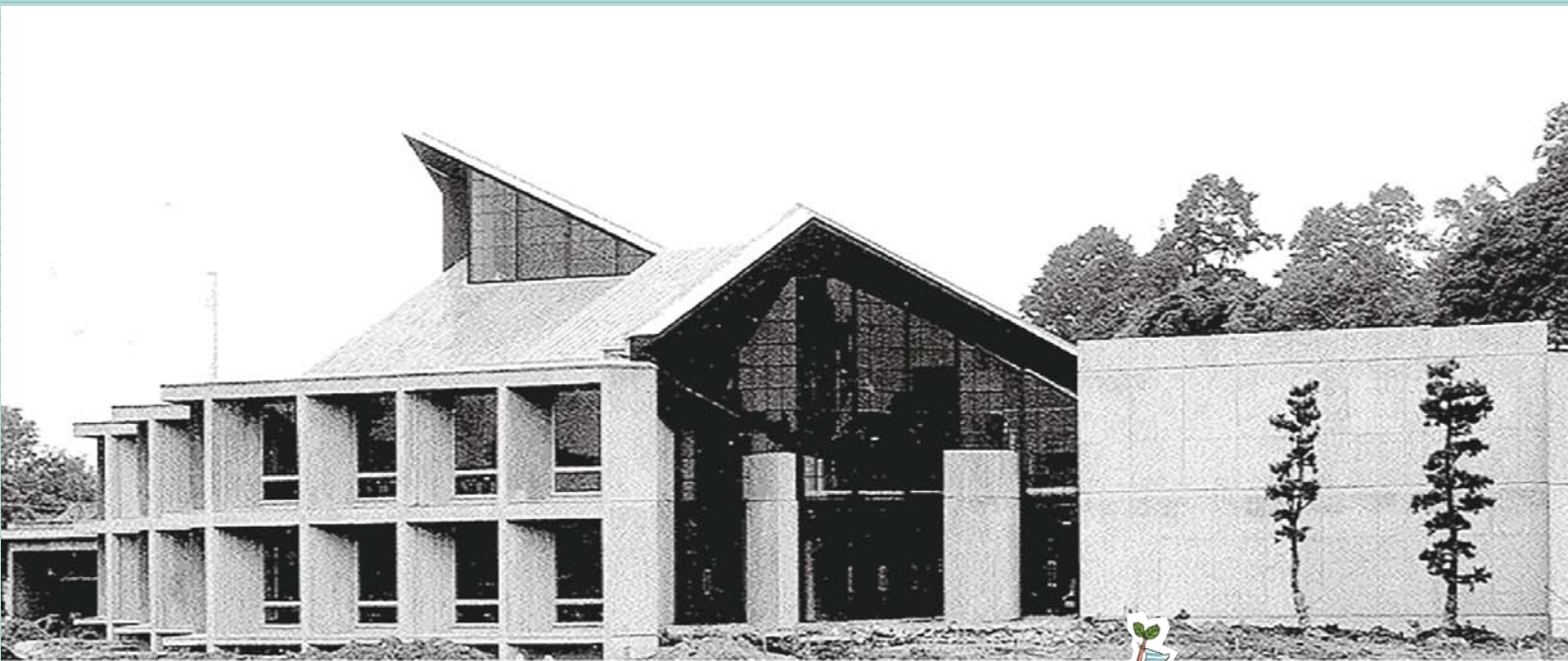
<http://www.library.pref.shimane.lg.jp>

## 図書館だより

2018

第209号

2018年7月1日発行



県立図書館全景 昭和43年竣工当時



島根県立図書館イメージキャラクター  
ぶつくまんとしおりちゃん

# 島根県立図書館 今昔

島根県立図書館

## 島根県立図書館ができるまで



昭和41年に県庁西側の通称「お花畑（旧松江藩薬草園跡地）」にあった旧松江刑務所が松江市郊外へ移転したことから、跡地を県が取得し、昭和43年10月に現在の県立図書館が誕生しました。

設計者は日本を代表する建築家の一人であった菊竹清訓氏です。菊竹氏は島根県立図書館のほか、島根県立武道館や島根県立美術館等も設計されています。



昭和42年10月（起工式当時）

周辺には高層の建物もなく、黒田町や春日町方面には田園が広がっています。



平成29年6月

図書館の周りの植栽が成長し、遠くには高層マンションや住宅が建ち並んでいます。お堀の護岸も整備されています。



昭和58年4月

新館建築により第1一般資料室と地下書庫が完成しました。



平成13年

老朽化のため改修工事が行われました。

# は昭和43年に完成し、今年で建築50周年を迎えます。

今回は図書館50年の歴史と建物の特徴について、当時の写真を中心にをご紹介します。



昭和43年6月

建物の全体像が見えてきました。

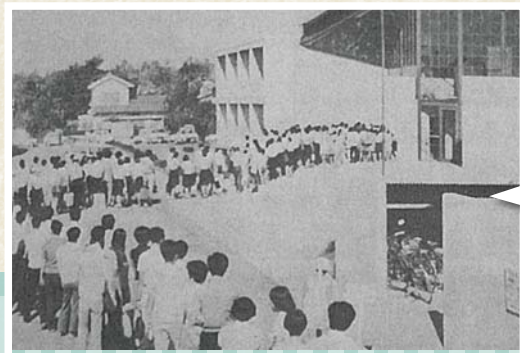


昭和43年10月頃

図書館建物が完成。  
自転車置き場や周辺の整備が始まります。



図書館南側から城山を背景に撮影



開館前の行列 昭和48年夏

夏休みの席取りの行列風景です。当時の一般家庭には、冷房が普及しておらず、涼しい環境を求めて朝から多くの人を訪れていたようです。



自動車文庫「しまね号」は、県内各地を廻って配本していました。



## 図書館の中心的空間

建築的な特徴の一つは、建物の中央に架けられた複雑なかたちの大屋根です。その下は吹き抜けのロビーとなっており、閲覧室や事務室など、主な部屋のほとんどはロビーを介してアクセスするよう計画されています。



## 雁行する構造フレーム

外観のもう一つの特徴は、打ち放しコンクリートの構造フレームがジグザグに連続する外観です。打ち放しコンクリートながら雁行した壁面が、松江城周辺の歴史的環境と絶妙に調和しています。

## 城山の眺望への配慮

窓の外に設けられた建物を支える壁は、閲覧室からの眺めを邪魔しないように、ガラス面に対して45度の角度が付けられています。

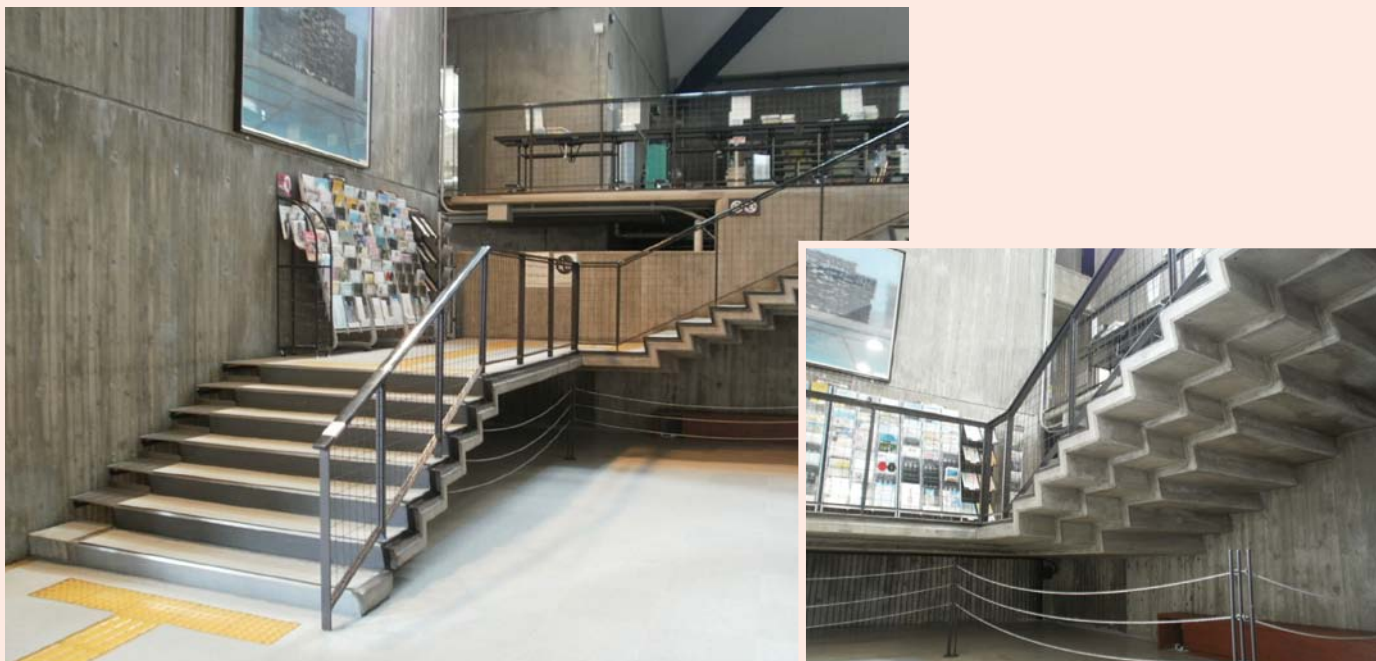
このような細かい心遣いによって風景は一枚の美しい絵画のように切り取られ、読書や勉強で疲れた目を癒やしてくれます。



(1階 学習室から)

建設から50年が経過する今もなお、菊竹氏の作品を一目見ようと、多くの方が見学にいらっしやいます。

## メイン階段



1階から2階中央カウンターへ上がる階段は、菊竹事務所の元副所長・遠藤勝勸氏が「菊竹事務所でデザインした階段の中でも、特に気に入っている」と語るほどの名品です。

力学的合理性を追求し、ムダを徹底的にそぎ落とした段床は薄く軽やかな印象です。

## 陽の目を見なかった温水式床暖房



建築当時、図書館と武道館の間の駐車場に県庁別館を建設する構想があり、その県庁別館の地下から、周辺の建物に空調用の冷温水を供給する地域冷暖房の計画がありました。

結局、県庁別館も地域冷暖房も実現せず、当館のロビーに埋設された配管も活用されることはありませんでした。

# フォトギャラリー

## 建築当時との比較

建築当時は蔵書冊数が少ないこともあり、館内全体がゆったりした配置になっています。

### 2階 カウンター



人が集まっているところがカウンターです。現在は新聞・雑誌コーナーになっています。

### 1階 学習室



机が照明と同じ方向に斜めに配置されており、現在のように個人毎に離れていません。

### 2階 郷土資料室



学習室と同様に勉強の場所になっていましたが、現在は書架が置かれ座席は閲覧専用になっています。

### こども室



「こども室」の奥は、現在「おはなしのへや」になっています。

# 島根県立図書館沿革

明治6年 11月	島根県立松江書籍縦覧所開設(わが国最初の公立図書館の一つ)	平成14年 4月	古絵図・古地図デジタル化利用開始
明治32年 10月	木幡久右衛門氏等の先覚者によって、松江市母衣町に私立図書館を創設	12月	「郷土資料デジタルライブラリー」のインターネット公開開始
明治33年 11月	松江城三の丸(現在の県庁舎所在地)に新館舎を建築	平成16年 1月	島根県関係新聞記事検索専用端末機新設
大正8年	松江市に寄付移管され、松江市図書館として発足	平成17年 1月	ビジネス・就業支援コーナーを開設
昭和20年 8月	太平洋戦争により松江市川津町に疎開して業務を続行	5月	「図書館取次施設搬送事業」開始
昭和21年 4月	松江市から県に移譲	平成18年 3月	アスベスト除去工事(約5ヶ月臨時休館)
12月	朝酌村から青年修練道場を城山公園内に移築改造。島根県立松江図書館として開館	平成19年 5月	郷土資料ミニ展示コーナー開設
昭和25年 12月	名称を島根県立図書館と改称	6月	西駐車場を整備(12台増設)
昭和29年 11月	自動車文庫「しまね号」の巡回開始	9月	授乳コーナー設置
昭和37年 10月	西郷町に県立図書館西郷分館を設置	10月	がん関連図書コーナーを開設
昭和41年 4月	県立図書館建設委員会を設置し、新館建築の基本計画を樹立	平成20年 11月	遠隔地利用者返却制度開始
10月	建築工事に着手	平成21年 7月	「図書館情報システム」を導入
昭和43年 10月	館舎竣工落成。閲覧業務開始	平成22年 3月	エレベーター改修
昭和49年 4月	郵送による図書の貸出開始	平成23年 4月	Web予約システム稼働
昭和50年 3月	県立図書館西郷分館を廃止	平成24年 4月	有料DB開放端末設置
昭和53年 3月	郷土資料室を開設	平成25年 1月	メールマガジン開始
昭和56年 4月	弱視者用拡大読書器を設置	11月	耐震化補強工事(～12月)
昭和58年 4月	書庫増築工事、新館読書室(第1一般資料室)オープン	12月	メールレファレンス開始
昭和61年 4月	西部読書普及センターを浜田市に開設	平成26年 2月	自転車置場改修、返却室完成
昭和63年 7月	検索性用コンピュータ稼働	9月	「バリアフリー図書」整備(県立・西部)
平成2年 9月	郷土参考資料室設置	平成27年 7月	電動集密書架導入(1F書庫)
平成6年 4月	郷土文献情報検索システムの開発		「しまねデジタル百科」のインターネット公開
平成13年 1月	「図書館情報インターネット検索システム」、「高齢者・障害者郵送等貸出サービス」運用開始	12月	「遠隔地利用者図書貸出サービス」開始
11月	施設・設備老朽化改修工事(約4ヶ月臨時休館)	平成28年 4月	「市場情報評価ナビ MieNa(ミーナ)」運用開始

## 来館者数、蔵書・貸出冊数の推移

項目		年度(西暦)	昭和43年度 (1968年度)	昭和53年度 (1978年度)	昭和63年度 (1988年度)	平成10年度 (1998年度)	平成20年度 (2008年度)	平成29年度 (2017年度)
来館者数			89,192	—	—	292,480	285,541	249,115
蔵書冊数	一般利用		79,837	159,494	238,397	381,512	565,934	685,706
	団体貸出用		24,314	77,807	158,890	135,156	116,506	186,068
	合計		104,151	237,301	397,287	516,668	682,440	871,774
貸出冊数	一般利用		56,931	102,725	111,397	184,394	270,572	275,864
	団体貸出用		37,250	78,113	117,761	113,863	105,065	72,718
	合計		94,181	180,838	229,158	298,257	375,637	348,582

※蔵書冊数、貸出冊数は西部読書普及センター等を含む


# 建築50周年記念事業

7月	<b>建築50周年回顧展 1階特別研修室</b> (7月6日～10月31日) ※展示内容は毎月変更します	<b>建物見学&amp;バックヤードツアー</b> 7月22日(日) 13:30～15:00 案内人 島根県建築士会会員 山本大輔氏 島根県立図書館職員	【リレー文化講座】しまね文学散歩 <b>「習作時代の原石鼎～新聞の調査でわかったこと」</b> 7月15日(日) 10:00～12:00 県立図書館1階集会室 講師 島根県立大学短期大学部名誉教授 寺本喜徳氏
8月		<b>科学で遊ぼう!図書館わくわく実験室</b> ～TOY POP 科学イベント(こどものつどい特別版) 8月7日(火) 14:00～15:00 県立図書館1階集会室 講師 今出和史氏(百エデュケーション株式会社代表)	古文書を読む会基礎講座 <b>「松平不昧とその後継者桑原羊次郎」</b> 8月3日(金) 13:30～15:00 県立図書館1階集会室 講師 古代出雲歴史博物館専門学芸員 岡宏三氏
9月		<b>夜間の怪談朗読会「松江の現代の怪談」</b> 9月8日(土) 19:00～21:00 県立図書館1階ホール 講師 怪異蒐集家・作家 木原浩勝氏	万葉集を読む <b>「高津柿本神社御宸筆と人麻呂信仰」</b> 9月29日(土) 13:00～15:00 益田市立図書館2階視聴覚室 講師 山陰万葉を歩く会会長 川島芙美子氏
10月		記念講演会 <b>「島根県立図書館と私～建築50周年にあたって」(仮)</b> 10月14日(日) 10:00～11:30 くにびきメッセ501会議室 講師 島根県立大学短期大学部名誉教授 藤岡大拙氏	

## 県立図書館のメールマガジンを登録しませんか?

島根県立図書館では、毎月1回メールマガジンを配信しています。  
 図書館で開催中の展示情報、講演会や子どもおたのしみ会等のイベント、開館スケジュールなどの情報をご案内します。  
 配信は毎月25日頃、料金は無料です。この機会にぜひご登録ください。

登録方法

- ① 島根県立図書館ホームページ左下の  をクリック!  
 もしくは[http://www.library.pref.shimane.lg.jp/?page\\_id=101](http://www.library.pref.shimane.lg.jp/?page_id=101)を入力してください。
- ② 登録画面へ移動して、ご自身のメールアドレスを入力後、送信ボタンを押してください。
- ③ 送信終了後、登録されたメールアドレスに仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールを確認し、メール内の指示に従って返信すると登録が完了します。

# I N F O R M A T I O N

## 島根県立図書館 利用案内

- 開館時間/火～金 9時～19時(3月～10月)  
 9時～18時(11月～2月)  
 土日・祝日 9時～17時(通年)
  - 休館日/毎週月曜日(休日の時は開館)  
 第1木曜日、年末年始、特別整理休館
- ※詳しくは開館カレンダーをご覧ください。

〒690-0873 島根県松江市内中原町52  
 TEL. 0852-22-5733(図書) / 5725(事務)  
 FAX. 0852-22-5728  
 ホームページ <http://www.library.pref.shimane.lg.jp/>

人と人の縁結び 図書館だより は、本を読む愉しみを味わえるビジュアル情報誌です。  
 しまねの、本・人・図書館にまつわる話題をお届けします。  
 皆さんの「本のある暮らし」を応援します。

島根県立図書館報  
 図書館だより 第209号  
 平成30年7月1日発行  
 編集・発行/島根県立図書館



島根県立図書館イメージキャラクター  
 ぶっくまくんとしおりちゃん